

フォーラム

# がんと生きる

～こころとからだ 私らしく～

今や誰もが避けては通れない病「がん」。高齢化が著しく進む中、2人に1人ががんを抱え、3人に1人ががんによって死を迎える…。国内のがん罹患率を示したこの数字は、世界でも類をみません。そうした中、完治を目指す治療がある一方で、たとえ再発や転移を繰り返しても、「がん」によって生じる“さまざまな痛み”や“生活のしづらさ”をできるだけ減らしていく治療の導入が本格的に始まっています。診断後、早期から痛みをやわらげる「緩和ケア」など、本人の体調や心に向き合い整えていくことが、がんそのものの治療にも効果があるということが実証されつつあります。

フォーラムでは、最新の医療情報と暮らしの支援などについて、医療従事者、当事者の方が語り合います。

参加者募集中

日時：2018年 **2月25日** (日)

開場：午後0時30分 開演：午後1時 終演：午後3時30分 (予定)

※ 途中休憩あり

会場：**大阪国際交流センター 大ホール**

住所：大阪府大阪市天王寺区上本町8-2-6

定員：**700人** **入場無料** 事前の申し込みが必要です。申し込み方法は裏面をご覧ください。

**がん相談コーナーもあります。お気軽にお立ち寄りください**

交通

- 地下鉄四天王寺前夕陽丘駅より徒歩5分
- 近鉄大阪上本町駅より徒歩7分
- 地下鉄谷町9丁目駅より徒歩10分

※駐車場の数に限りがあるため、公共交通機関でお越しください。

題字／延 哲也  
イラスト／マルシェル



主催 ● NHK 厚生文化事業団 NHKエンタープライズ 読売新聞社

後援 ● NHK大阪放送局 厚生労働省(申請中) 大阪府 大阪市 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 一般社団法人大阪府医師会 一般社団法人大阪府歯科医師会 一般社団法人大阪府薬剤師会 公益社団法人大阪府看護協会 一般社団法人天王寺区医師会 大阪府民生委員児童委員協議会連合会 大阪府民生委員児童委員協議会 大阪府がん診療連携協議会

特別協賛 ● ツムラ 協賛 ● アテランス

# 出演者プロフィール



## 左近 賢人

さこん まさと

地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンター 病院長

1971年大阪大学医学部卒業。その後、兵庫県立西宮病院外科医員、Vanderbilt大学医学部研究員、Harvard大学New England Deaconess病院Cancer Research Institute研究員を経て、大阪大学第二外科でがんの研究・治療にあたってきた。2012年より大阪府立成人病センター病院長。病院名変更に伴い、2017年3月より現職。がんの先進医療を推し進めるとともに、治療によって生じる副作用への対策などでも独自かつ先駆的な取り組みを実践している。

## 山口 竜司

やまぐち りゅうじ

山口診療所 院長

1990年大阪市立大学医学部卒業。同大学付属病院などを経て、1999年より大阪府河内長野市で山口診療所を開業。かかりつけ医・在宅医として地域医療に取り組むとともに、がん患者が生きてきた人生と在宅での生活に寄り添い、最後までその人らしい暮らしが送れるようサポートを続けている。また在宅漢方研究会を立ち上げ、漢方による在宅緩和ケアの啓蒙活動にも力を注いでいる。在宅医学会認定専門医。

## 山岸 伸

やまぎし しん

がん当事者、写真家

1950年、千葉県生まれ。ポートレート撮影を中心に広告から雑誌グラビアまで幅広く、撮影した写真集は400冊を超える。2008年の冬に慢性骨髄性白血病に罹っていることが判明。毎日複数の薬を服用し、日々副作用に悩まされているが、病気に甘んじることなく、これからも様々な撮影に挑みたいと思っている。最近では、『世界文化遺産 賀茂別雷神社式年遷宮』『天皇后両陛下御参拝の儀記念誌』『靖國の桜』などの撮影を手がけている。

## 山本 和美

やまもと かずみ

がん支援団体・Worker and Cancer代表

33歳の時に乳がんの告知を受け、主治医が主催する乳がん患者会の運営助手としてボランティア活動を開始。その後約10年間におよび、奈良北和地域で乳がん患者会の企画・運営を行う。昨年、がん支援団体「Worker and Cancer」を設立。2016年9月より、自分自身が治療中にいちばん苦悩した「就労者の癌治療と仕事」について、当事者、家族、医療関係者が一緒に考え、話し合える場所として月いちごはん「卓曇」を大阪市内で開催している。

## 市原 香織

いちばら かおり

がん看護専門看護師、京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 博士後期課程

1997年より淀川キリスト教病院にて勤務。2011年大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻がん看護専門看護師コース修了。同年、がん看護専門看護師資格取得。がん相談支援センターに勤務し、診察室や病室以外の場で患者と家族の声を聴く。2015年より京都大学医学部附属病院緩和ケアセンター勤務。現在、同学の大学院生として研究に従事。任意団体「ともいき京都」の主催メンバーとして活動。地域社会でがん体験者・家族・親しい人達とがんとともに生き抜く力を育み支え合うコミュニティづくりを目指している。

## 町永 俊雄

まちなが としお

コーディネーター

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、フリーの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。

# 参加申し込みについて

## 入場は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

参加ご希望の方は、はがき(単信)、FAX、メール(ホームページの申し込みフォームから)のいずれかに

**1. 名前(必ず個人名を記入) 2. 郵便番号・住所 3. 電話番号 4. 参加人数**

**5. ご一緒に参加される方の名前(複数名の参加を希望される場合)** を書いて、お申し込みください。

## お申し込み先

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

**NHK厚生文化事業団「フォーラム がんと生きる 大阪」係**

**FAX 03-3476-5956** ※FAX番号はお間違いのないようお願いいたします。

ホームページ <https://www.npwo.or.jp/>

定員になり次第  
締め切ります

※当日の入場は『入場整理券(1枚で1人入場可)』が必要です。2月中旬以降、順次、希望人数分を封書でお送りいたします。

※郵便番号、住所は正確にご記入ください。誤りおよび記入漏れがある場合、入場整理券が届かない場合がありますので、ご注意ください。

※個人情報適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。

下記欄にご記入の上、そのままFAXにてお送りいただけます。

フォーラムがんと生きる大阪	ふりがな	参加人数	＜ご一緒に参加される方の名前＞
	名前 ※必ず個人名をご記入ください。		
	住所 〒		
	電話番号		

お問い合わせ

**NHK厚生文化事業団 TEL 03-5728-6633** (平日 午前10時～午後6時)